

G7広島サミットを振り返る

G7広島サミットは、ウクライナ情勢が緊迫化し、核兵器使用のリスクへの懸念の高まりとともに、人類存続の危機に陥りかねないという不安が世界中に広がる中、原子爆弾による破壊から復興した広島で、2023年(令和5年)5月19日から21日までの3日間にわたり開催されました。

被爆地でのG7サミットの開催は初めてであり、各国の首脳等が、広島に集い、対話を重ねるとともに、平和記念公園では被爆の実相に触れ、平和への願いを込めたメッセージを残されました。また、各国首脳等の宮島訪問や、国内外の報道関係者が集う国際メディアセンターでの展示や体験など、様々な場面を通じて、広島を持つ多彩な魅力が世界各地に発信されました。さらに、学生ボランティアなど、多くの若者が、サミットに関連した各種行事に参画し、活躍しました。

当館では、G7広島サミットを振り返っていただくため、首脳等が記帳した芳名録や首脳会議で実際に使用された円卓・椅子などを展示しています。また、首脳行事、パートナーズ・プログラム、国際メディアセンターで発信された広島の魅力、未来を担う若者の活動を紹介しています。



【開館時間】

3月～7月／7:30～19:00、8月／7:30～20:00(8月5日、6日は21:00まで)

9月～11月／7:30～19:00、12月～2月／7:30～18:00

※開館時間は変更する場合があります。

来館前にホームページで開館状況をご確認ください。

【休館日】 12月30日・12月31日

【料金】 無料

【アクセス】

JR広島駅から

○路線バス／所要時間:約20分

南口バスのりばから、広島バス24号(吉島)線「吉島営業所」行または「吉島病院」行、「平和記念公園」下車

○ひろしま観光ループバス「めいぶる〜ぶ」／所要時間:約17分

新幹線口「めいぶる〜ぶ」のりばから乗車、「平和公園前」下車

(オレンジルート・グリーンルート・レモンルートのいずれも「平和公園前」を経由します。)

○市内電車／所要時間:約25分

「広島港」行(1号線:紙屋町経由)、「袋町」下車

「広島宮島口」行(2号線)または「江波」行(6号線)、「原爆ドーム前」下車

○タクシー／所要時間:約15分



広島市企画総務局秘書課

Tel:082-504-2037

Fax:082-246-4734

広島市HP



開館時間
などについて

広島サミット県民会議HP



展示内容
について

G7広島サミット 記念館



ここから世界へ、ここから未来へ

HIROSHIMA SUMMIT

広島サミット県民会議

G7広島サミット記念館 案内図

■ウェルカムゾーン

G7首脳の大写真パネルと
G7広島サミットロゴオブジェがお出迎え



■G7広島サミット 首脳及びパートナーズ・プログラム

G7広島サミットが開催された際の
G7首脳等の様子を写真パネルにてご紹介



■G7広島サミット 平和記念公園行事

G7首脳等が平和記念公園を訪れた際の
写真パネルや芳名録(複製)などを展示



■首脳等への贈呈品

G7首脳に贈られた陶芸作品(花瓶)と
広島漆芸の作品(酒器セット)、
招待国首脳及び国際機関の長等に
贈られた玉銅ペーパーナイフを展示



■国際メディアセンターで 発信された広島の魅力



■ここから未来へ G7広島サミットを支えた若者



■会議で使用された円卓・椅子

G7広島サミットの首脳会議で実際に使用された
円卓・椅子を展示し、当日の雰囲気を再現

